



発行：姫路獨協大学総務部

〒670-8524 兵庫県姫路市上大野7-2-1

TEL 0792-23-2211(代)

FAX 0792-85-0352

URL <http://www.himeji-du.ac.jp>

発行日 2005年(平成17年)12月



理学療法学科 Physical Therapy

目標とする資格 理学療法士

マッサージや温熱、電気刺激など物理的な治療を用いて、リハビリテーションの指導や助言を行う理学療法士は、医療だけでなく、福祉、行政や教育、スポーツ分野など幅広い分野での活躍が期待されています。障害者や高齢者の理学療法はもちろん、健常者に対する疾病の予防処置などにも対応出来る理学療法士を養成します。

作業療法学科 Occupational Therapy

目標とする資格 作業療法士

手芸や陶芸、園芸など体を動かす作業を通したりリハビリテーションにより、社会的な適応能力を高める役割を担っている作業療法士。生活に密着した機能回復訓練から在宅リハビリテーション、生活習慣の改善まで、対象者のニーズを的確に捉える保健医療のリーダーとなりうる人材の養成を目指します。



言語聴覚療法学科

Communication Disorders

目標とする資格 言語聴覚士

1998年に国家資格となった言語聴覚士は、言語を中心とするコミュニケーション障害を持つ人々のリハビリテーションを担う新しい医療専門職。ことばの障害が人に及ぼす影響を、医学、心理学、言語学、社会福祉学など多様な観点から学び、高度な知識に裏付けられた豊かな人間性と鋭い感性を持ち、臨床と研究に優れた力を発揮出来る言語聴覚士の養成を目指します。



臨床と研究に優れた力を発揮出来る言語聴覚士の養成を目指します。

こども保健学科

Child Health and Care

医療こども学科より名称変更

取得できる資格(申請中)

保育士・幼稚園教諭1種免許状・

養護教諭1種免許状

医療と健康発達の領域における専門理論の習得と病院、保育所、幼稚園等における実習により、様々なケアを必要とする子どもに関する専門知識に精通した保育専門職を育成します。本学科では保育士、幼稚園教諭の資格を取得でき、卒業要件のほか、指定された科目の履修により養護教諭の免許も取得することができます。また、医療技術に関する履修ができるのが本学科の特色です。



臨床工学科 Medical Engineering

目標とする資格 臨床工学技士

生体機能を代行する人工透析装置、人工心肺装置、人工呼吸器などの生命維持管理装置だけでなく、超音波、レーザー、電磁波などの物理エネルギーを利用する先端的な高度診断治療機器の操作・保守・点検・管理に必要な知識と技術を習得。同時に、生命の尊さを理解し、命に直接関わる医療技術者としての責任感を備えた人材の育成を目指します。

平成17年12月5日、医療保健学部が文部科学省より正式に設置認可されました。医療保健学部は、地域医療や在宅リハビリテーションの中核を担う専門医療技術者や様々なケアを必要とする子どもの発達支援の教育専門家の養成を目指し、理学療法学科・作業療法学科・言語聴覚療法学科・こども保健学科・臨床工学科の5学科を設置します。姫路市をはじめ多数の医療機関や保育所などのほか、獨協医科大学病院、越谷病院でできる細かい臨床実習を実施します。

さらに、平成19年4月開設に向けて薬学部の設置準備をすすめています。

平成18年4月 医療保健学部開設認可

— 理学療法・作業療法・言語聴覚療法・こども保健・臨床工学科 —

平成18年度入試日程

	公募推薦入試	一般入試(A日程)	一般入試(B日程)
出願期間	12/5 ~ 12/12 締切日当日消印有効	1/10 ~ 1/27 締切日当日消印有効	2/13 ~ 3/1 締切日当日消印有効
試験日	12/17	2/3・4	3/7
発表日	12/22	2/11	3/13
手続締切	(1次)1/20 (2次)2/3 締切日当日消印有効	(1次)2/24 (2次)3/10 締切日当日消印有効	3/24 締切日当日消印有効
試験地	大阪・神戸・岡山・広島・高松・本学	神戸・岡山・本学	神戸・岡山・本学

問い合わせ先 入試課 (電話 0792-23-6515)
<http://www.himeji-du.ac.jp/nyushi/index.html>

平成19年4月 薬学部開設に向けて設置準備開始

文化講演会

国際理解教育・外国語教育の目指すもの

10月12日(水)5時限目、302教室において、英国国際教育研究所の図師照幸所長を迎え、文化講演会が開催されました。題目は、テロリストがリュックを背負って自爆した2005年7月7日、ロンドン。その夜、ぼくはバフでヒターを飲んでいました。国際理解教育・外国語教育の目指すもの、です。自身身の等身大の思い出話を語りつつ、話題は、国際テロリスト問題や教育の国際化に関わる問題ばかりでなく、英国人気質、あるいは、英国における日本語教育、日本のマヌエミの問題点、教育の本質論、EU統合における「言語権」の問題など、多岐におよびました。

この文化講演会は国際交流センター主催で、聴衆は約1200人。アンケートによると、学生の多くは、今回のように面白くてためになる講演を切に望んでいる



池下 幹彦 国際交流センター長

法科大学院

伊藤滋夫教授を招き講演会

10月19日(水)に法務研究科ではFD研究会として、創価大学法科大学院の伊藤滋夫教授を講師に「要件事実論について」の講演を行っていただきました。

「要件事実」とは、法律が定めている法律効果を発生させる前提となる条件又はそれに該当する具体的な事実のことです。裁判では、要件事実があるのかないのか証明されたといえるかどうか(証明された)と争われるのです。裁判官は原告と被告のいづつことを聞いて、それらを認めるためには何が要件事実となるのかを考え、さらにそれを裏付けるためにはどんな証拠が必要かを考えています。

FD(Faculty Development)学部・研究科の授業改善活動のようです。

博物館実習体験記



法学部 法律学科4年 鶴原 雅彦

この度、私は加古川総合文化センターに博物館実習生として受け入れていただきました。学芸員の主な仕事とは収集・保管、調査・研究、展示などの活動を行うことで、他には発掘作業をしているイメージが思い浮かびます。しかし実際は、電話応対や書類整理などに費す時間が多く、現場の学芸員がどんな仕事をしているかという話を聞くことができました。

ほんの少しですが学芸員の仕事を体験できたことは大変良かったです。実習で一番印象に残ったことは、ある展示物についてその用途などをグループで調べて簡単に説明し、ネームプレートを買っていただいたことです。博物館実習は9月2日(金)から9月7日(水)までという短い期間でしたが、他大学からの学生も来ており大変良い刺激を受けました。今回の博物館実習で得たものは大きかったです。最後に館長をはじめ、博物館実習を担当してくださった宮本さん、それから実習中にお世話になった皆さんに感謝したいと思います。

大学院入試のお知らせ

詳細については入試課までお問い合わせください。

入試課(電話 0792 23 6515)

Table with 2 columns: 研究科 (Faculty) and 試験日 (Exam Date). Rows include 言語教育研究科, 法学研究科, 経済情報研究科, 法務研究科(法科大学院) with their respective exam dates and periods.

キャリア開発センターからのお知らせ

就職活動中の4年次生のみなさんへ

内定がまだの人は、キャリア開発センターに掲示している求人情報、積極求人情報、全国の学生職業センターの求人情報などを活用してください。これからの就職活動、面接対策、履歴書添削、承諾書の扱い、内定辞退等困っている事や悩んでいる事があれば相談しに来てください。就職内定は「熱意と粘り」です。最後まであきらめずに頑張ってください。内定が決まりましたら、必ずキャリア開発センターへ報告してください。

3年次生のみなさんへ

就職希望学生対象 個人面談

実施期間: 11月1日より実施中(土・日・祝日を除く) 時間: 9:30~16:50までの間で1人約30分間 面談場所: キャリア開発センター *必ず事前にキャリア開発センターで予約をしてください。

履歴書作成指導セミナー

実施期間: 12月5日(月)~22日(木)土・日・祝日を除く 時間: 9:30~17:00までの間で1人約1時間 面談場所: キャリア開発センター *必ず事前にキャリア開発センターで予約をしてください。

第6回就職ガイダンス

開催日: 12月24日(土) 面接対策講座 時間: 10:30~12:00 英語・経済情報・経営情報学科 13:00~14:30 ドイツ語・中国語・日本語・国際文化・法律学科

場所: 222D教室 内容: 面接で自分をアピールする方法 集団面接・個人面接への対策 企業訪問時のマナーと服装について グループディスカッション成功法

就職模擬試験の結果解説ガイダンス

(就職適性検査受験学生のみ対象)

時間: 12:00~13:00 場所: 221C教室 内容: 就職適性検査結果の返却及び結果の見方・解説を含めたガイダンス

就職講演会

日時: 1月14日(土) 13:00~14:30 場所: 222D教室 内容: 姫路経営者協会 理事・事務局長による講演 播磨地域における採用活動の現状と就職活動時の留意点等

学内企業セミナー(学内で企業との面談・説明会)

本学と結びつきの強い多くの企業の人事担当者と直接接できる絶好のチャンス。是非、参加して早期の内定確保につなげましょう! 就職活動の実践行動第一歩と考え積極的に参加し、企業と接触してください。

このセミナーに参加しないと、企業の採用活動に乗り遅れます。 開催日: 2月14日(火)・15日(水)・16日(木)・17日(金) 3月14日(火)・15日(水)

時間: 10:30~16:30 場所: 講義棟2・3階 小講義室他 内容: 様々な業種の企業が参加するので、自分にあった企業を見つけることができます。学内で短時間に多くの企業と効率的に接触できます。 昨年度132社参加。

履歴書用証明写真撮影会(12月~3月)

就職活動に必要な履歴書用の写真が、個人で写真スタジオに行って撮影する場合に比べて低価格で撮影できますので、この機会に撮影しておいてください。 撮影日: 12月24日(土)・1月14日(土)・2月15日(水)・16日(木)・17日(金)・3月15日(水) 時間: 10:30~16:00 場所: 未定(決定次第、お知らせします)

その他

就職手帳2006を配布しています。まだ受け取っていない学生はキャリア開発センターで受け取ってください。就職希望の学生で、就職相談カード・就職登録簿をまだキャリア開発センターへ提出していない学生は大至急提出してください。就職の情報を受けられない場合があります。

健康まめ知識

BSE(牛海綿状脳症)とvCJD(変異型クロイツフェルト・ヤコブ病)-(3)

-病原体はプリオンと名付けられたタンパク質-

健康管理室長 森 英樹

伝達性海綿状脳症の病原体はタンパク質であることをカリフォルニア大学サンフランシスコ校のスタンリー・プルシナー博士が提唱し、Proteinaceous infectious particle、すなわち感染性タンパク質粒子と名付けた。Prionを語呂がよいようにPrionとしたのである。ちなみにプルシナー博士はこの業績で1997年ノーベル医学生理学賞を受賞した。今まで、遺伝物質を持たないものが病原体になるというようなことは想像すらされなかった。しかも、このプリオンというタンパク質は脳の神経細胞などの正常の細胞でも作られて存在している。この正常プリオンタンパク質はPrPC(CはCellularのC)と表記し、病原型のはPrPSc(SはScrapieのSc)と表記する。その過程はまだ十分には分かっていないが、異常プリオンPrPScはPrPCを変化させ徐々にPrPScを作り出す。自然感染や実験感染のBSEウシで感染性が見い出されたのは(2002年J科学運営委員会)脳と脊髄、末梢神経節、回腸遠位部であった。しかし、異常プリオンはそれ以外に網膜、扁桃腺、脾臓さらには筋肉、血液にも存在する。この異常プリオンがただちに感染に結びつくというわけではないが、注意する必要があるだろう。

研究室訪問

外国語学部スペイン語学科
中嶋佐恵子助教(研究室609)

今回は教職を担当する傍ら、イタリア語も教えておられる中嶋佐恵子先生を訪ねました。

教職の教員になられた理由は何ですか？

最初は、大学で美術史(芸術)系の勉強をしていたのですが、社会教育学に興味が出てきて、卒業後大学院へ行きまして、そこで学んだことを還元したくて教員になったのです。

教職の教員になられた理由は何ですか？

大学時代、イタリアからの留学生の生計を助けたとイタリア語を覚えてもらおうと、その人と仲良くなりまして、そのことがきっかけでイタリアが好きになり、イタリアに3年程留学し、イタリアの社会教育をテーマに研究しました。

今の学生を見て思うことは？

色々な学生がいますが、真面目で一生懸命頑張っている人が多いですね。教職を取りたいと思っている人やイタリア語を学ばずとも思っている人が接しているのが、夢や目標を持っている人がたくさんいると思います。

教職を履修中の学生も、その教職の勉強は最低限勉強し、それぞれの専門の勉強や部活動など多くのことを経験して、個性豊かな教師になってほしいです。

中学・高校の先生になるために教員免許を取ることはもちろんですが、学童保育の指導員や児童センターなどの福祉関係に興味を持っている人、子供に開く教育に少しでも興味がある人であれば、教職を履修しておいた方がいいと思います。

授業の時の大人しい外見とは裏腹に、行動力がある中嶋先生を知ることが出来、とても貴重な話を聞けて楽しかったです。イタリア旅行の際には、中嶋先生に色々聞いてみたいかがかかっていますか？

学生編集スタッフ 村崎 愛日(3) 平 果奈日(3)



なかじま さえこ (オフィスアワー月・火) 担当科目=社会教育計画、教育学概論、イタリア語(入門)・ほか

第6回 高校生中国語スピーチコンテスト開催

姫路獨協大学主催の本大会は、10月29日(土)学生会館3階において、遠くは鹿児島や岐阜からの参加もあり、26名の出場者によって練習の成果が競われました。

今回は、18名の朗読と8名の暗誦・弁論の2部門で開催しました。弁論では、「私の感じた日中関係」や「私の理想」などのテーマで、最近の政治情勢にも触れた素晴らしい発表が披露されました。

暗誦・弁論部門の最優秀者には、アジア交流協会から、北京 関空往復航空券が授与されました。

遊衣明領事は日中両言語で挨拶をされ、北京大学中文系のメッセージが披露されました。なお、大会の運営は、審査員が中国の領事も含め本学部教員8名で、司会を中国語学科の勝見紅艶さん、遅 継新さん、浜岡 綾さん、タイムキーパーは高村綾香さん、写真は勝見紅福

さん、すべて1年次生が担当しました。受付は、留学生の朝染孟さん、潘魏郁さん、韓芳さんが行いました。本学のスピーチは大学院生の西田朋宏さん(兵庫県大会一般部門3位)が行いました。



【暗誦・弁論の部】

賞名	氏名	高校名	学年	題名
最優秀賞	福島 晶	大阪市立扇町高校	2年	樹的故事
優秀賞	田邊 千香子	岐阜総合学園高校(岐阜県)	3年	我感受到的日中关系
姫路獨協大学外国語学部長賞	宮本 高久	関西高校	2年	蚂蚁和蜜蜂
中華人民共和国駐大阪総領事館賞	山根 千明	大阪市立扇町総合高校	3年	阿凡提卖蜂蜜
日本中国語検定協会賞	三垣 真史	関西高校	2年	蚂蚁和蜜蜂
姫路獨協大学権威賞	浅越 晶信	関西高校	2年	蚂蚁和蜜蜂
審査員特別賞	光月 美里	神戸北高校	1年	月光
審査員特別賞		神戸商業高校		

【朗読の部】

賞名	氏名	高校名	学年	題名
最優秀賞	秋本 舞	広島市立舟入高校	3年	丑小鸭
優秀賞	那須 雅奈	神戸商業高校	2年	电视机的发明
姫路獨協大学外国語学部長賞	西谷 沙里	神戸商業高校	2年	阿凡提卖蜂蜜
中華人民共和国駐大阪総領事館賞	磯野 結衣	伊川谷高校	2年	猴子捞月亮
日本中国語検定協会賞	丸山 教司	京都西洋高校	3年	教訓儿子的方法
姫路獨協大学同窓会賞	山中 陽香	伊川谷高校	2年	猴子捞月亮

日本赤十字社兵庫県支部長感謝状(金色棒)受賞



本学では以前から献血運動を続けており、この永年にわたる活動に対して、日本赤十字社兵庫県支部長感謝状(金色棒)が授与されました。献血は学友会が主に活動し、年2回6月と1月に実施しています。10月18日(火)に兵庫県小劇場において、「平成17年度献血功労感謝のつどい」が開催され、その席で活動歴10年以上の団体に贈られる感謝状(金色棒)が、姫路獨協大学学友会に贈呈されました。

学友会は、今回の受賞を励みとして、今後もこの活動を継続していこうと気持ちを新たにしました。

私たちがローターアクトクラブは色々な活動をしています。そもそもみなさんはローターアクトクラブをご存知でしょうか？ローターアクトクラブは日本中にあり、さらに日本だけでなく世界中にあります。またローターアクトクラブは18歳~30歳の大学生や社会人との交流の場でもあります。その中に、経営者や会社の社長さんたちで作るローターアクトクラブがあります。



さて私たちがローターアクトクラブは社会奉仕の意味もこめてボランティア活動、色々な会社見学、そして、今年は空き缶のプルタブを集め、社会福祉施設にて介護体験と色々な活動をしていきます。会社の社長の話も聞いたり社長に会いたい人、ボランティア活動をしたい人、もっと仲間を増やしたい人、いい会社に就職したい人、是非私たちがみんなと一緒に活動してみませんか？このお知らせを見て参加して

小濱 正也(英、3)

ロンドンの劇団ITCLによる英語劇『Macbeth』



外国語学部 英語学科 4年 長崎 友見 伊藤 由加

11月11日(金)、イグレヒメじ3階あいめつセホールにて、ロンドンの劇団ITCL(インターナショナル・シアター・カンパニー・ロンドン)による英語劇「マクベス」の公開公演が行われました。本学学生・卒業生や一般の方、親子連れの方の参加で、会場は賑わいました。

まず、ITCLの6人の皆さんが10人以上も



次は是非観に行こうと思います。

の役を演じることに大変驚かされ、また情熱的な演技は多くの感動を与えてくれました。劇中では滑稽な笑ひが笑いを誘ったり、赤や青の効果的な照明、歌や言葉として緊迫した表情や目などが離せない劇でした。物語ではマクベスが魔女に翻弄され、王という地位や権力に目が眩み、殺人犯と化していく様を描いています。が、それは魔女がマクベスの全てを変えてしまったのはたまたまマクベスはじめ誰しもが持つ、心の中に潜んでいる悪の部分、魔物が目覚めさせただけなのでは解りません。ただ、ITCLの皆さんの演技を通して、それを生かすも殺すも自分の強い気持ち次第なのではないか、と考えさせられるものでもありまし

国際交流フェスティバル

10月30日(日)、姫路大手前公園で第10回国際交流フェスティバルが開催されました。当日は秋晴れに恵まれ、汗ばむ陽気の中、会場は大勢の人で賑わいました。このフェスティバルでは、様々な国の人たちによる文化紹介が行われています。例えば、韓国・パリ・中国などの民族楽器の演奏やハワイのフラダンスといった踊りなどを、実際に聞いたり見たりすることができ、一日で色々な国の料理を食べることもでき、一日でたくさんさんの文化に触れることができます。姫路獨協大学からは日本語学科が参加し、書道体験を行いました。子供からお年寄り、外国の方など、一日中多くの方が体験してください、とても楽しく教えることができました。出来上がった作品をその場に展示すると皆さん大喜びでした。本学の留学生も舞台出演したり自国の料理コーナーを手伝ったり、大活躍でした。ぜひ来年も参加したいです。

平 果奈



活動状況報告

弓道部
第40回姫路市スポーツ祭
一般男子三段の部
優勝 池 真之介(経・1)
3位 間處 秀一(経・3)

硬式野球部
阪神大学野球連盟 秋季リーグ戦
ベストナイン賞 川嶋 洋平(経・3)
首位打者賞 川嶋 洋平(経・3)
最優秀投手賞 小林 誠(法・3)

柔道部
山本杯争奪兵庫県学生柔道優勝大会
男子 初段以下
優勝 辰巳 豪人(法・3)
2位 高石 亮二(法・2)
3位 中里 訓章(法・1)

男子選手権
3位 古川 真也(経・2)

女子選手権
3位 竹田 あゆみ(経・3)

MESSAGE BOARD

教務課より

後期定期試験について
平成17年12月12日(月)後期定期試験(期間中)時間割発表(予定)
平成18年1月20日(金)~2月2日(木)後期定期試験(期間中)
補講期間について
平成17年12月20日(火)~12月26日(月) 12月23日(金)は祝日ですが補講を行います。

図書館より

3年次・4年次生は通常貸出に加え、演習・卒論用貸出(10冊・1ヶ月まで)ができます。詳しくはカウンターで尋ねてください。

健康管理室より

整形外科の診察について
次のとおり医師が来学しますので、相談及び診察を希望する学生は健康管理室まで来てください。
診察日: 12月15日(木) いずれも14時30分~16時30分まで(受付は16時15分まで)



吹奏楽部



少林寺拳法部



にぎわう模擬店



硬式テニス部



アコースティック部



合気道部



中国語劇



手相・占い(池下ゼミ)



フォトアーティストクラブ



スキューバダイビング部



放送局



シヨン君

2005 志湧祭 この指とまれ!

今年の志湧祭は当日の朝に少し雨がちらつきましたが、直前になって回復し、良い天候に恵まれました。野外ステージで行ったイベントにはたくさんの参加者が集まり、来場者の皆様にもイベントを考案した実行委員にも喜びの表情が伺え、非常に喜ばしいことでした。模擬店については年々数が減っているものの、様々な種類の店が出店され、当日突然行われた「模擬店ナンバーワン決定戦」には緊急にも関わらず、たくさんのお出店者が集まりました。小さな問題は多くありましたが、結果的には大成功を収めたのではないかと思います。協力していただいた多くの皆様に感謝致します。

志湧祭実行委員長 風呂 津加 英・3)



日本語学科



KWAプロレス



HDU歌謡祭

HDU留学体験記

今回は2004年2月10日からオーストラリアのマードック大学へ交換留学した卒業生の体験記を紹介します。



「大学生活の集大成=留学」

国際文化コミュニケーション専攻 2005年3月卒業 三井 規靖



左端

私は2004年2月10日から約10ヶ月間、オーストラリア西部のパースにある、マードック大学に交換留学生として行きました。そこでの経験はこれまで学生として学習してきたものの集大成となりました。その留学生活によって私が経験したこと、感じたことや得たことを述べたいと思います。学習面で一番

興味深かったのは、前期に履修したインディナスタディです。この科目ではオーストラリアの先住民であるアボリジニーについて学びました。ここでの勉強はアボリジニーの歴史などの表面的なものではなく、彼らの世界観や今起こっている問題について研究を行いました。講師もアボリジニーの方で、アボリジニーの世界観を学んだ上での現在直面している白人との共存問題は、非常に現実味のある深刻なものとして興味を持って勉強に取り組むことが出来ました。この科目はオーストラリアでしか学べないものとして、非常に良い経験となりました。

私たちはスチューデントビレッジという学生寮で生活を行いました。同じフラット(住宅の階下)に5人共同生活で、後期は私と2人のシンガポール人、そしてアメリカ人、オーストラリア人というまさに多文化混合のフラットでした。朝8時からバスタブで熱唱する歌手志望のオーストラリア人のフラットメイト、朝まで呑みだぐれのアメリカからの交換留学生、夜中の2時にそばやお好み焼きを作り出すシンガポールの女の子。本当に色々違うと痛感しました。ただ、それは受け入れがたいものではなく、皆違う英語のアクセントながらもなんとかコミュニケーションをとっていました。

私はギターという趣味があったので、バンドを組むことができました。フラットメイトの女の子とアメリカ人の交換留学生、日本人の交換留学生とで、何度かコンサートを行いました。音楽は世界を越えるといいますが、本当にバンド間では言語や文化の壁などはなく、一緒に音楽をしたという皆の意識が一致し、素晴らしい経験となりました。

もう一つ感じたことは自分の日本に関する知識の乏しさ、日本人であるというアイデンティティの薄さです。パースでは日本に関して聞かれたときに答えられないことが多く、日本のことについて調べたことが多々ありました。また、帰国後ショックだったのが、韓流ブーム。他国の文化を吸収することは良いことですが、ブームという名のメディアの多くが他国のものになっていたことは、外国で日本を第三者の目で見つめ、日本の良さを実感していただけないに本当に悲しかったです。留学生活で私は、本当に勉強をするとは何なのか、また勉強することの楽しさを感じることができました。日本では、皆と同じように大学に入り皆と同じように科目を履修するという、非常に受身で就職までの過渡期的な感じで学生生活を送っていましたが、大学3年間のこれまでの生活を考えさせられました。オーストラリアの学生は学習に対して非常に熱心ですし、日本のように1学期間に多くの科目を履修することはないので、1つ1つの自分の学問を研究することができます。マードック大学では30代、40代の年齢の方も多く在籍し、勉強に対する積極性や、学問とは自分自身を養うものだと痛感しました。自分自身も1年間の在籍により、通常3年間である現地学生の3分の1の学生生活を経験できました。本当にやりたいことを自分から進んでする姿勢を持つ事ができたと思います。また、コミュニケーション面では性格の良いところ悪いところなど、外国人の友達を日本人の友達と同じ感覚で見ることが出来るようになったことも、外国で生活したからこそできることだと考えています。マードック大学で過ごした貴重な1年間はこれまでの大学生活の集大成となりました。

